

樟蔭高等女学校設立時～昭和初期の写真展及び資料公開

北尾和信・小田明美
豊嶋幸生・吉田隆弘

本研究は、高等女学校設立時から、昭和初期の写真を中心として、今日に至るまでの樟蔭学園の歴史を、視覚でたどり、創立 90 周年にあたる平成 19 年に写真展「樟蔭ものがたり」として、写真及び資料公開を、90 周年にあたって改装された記念館で行うことを目的とした。

本学が開設されて間もなく建設された樟蔭学園記念館は、国の登録有形文化財であり、卒業生などの寄付により建設された。この建物は当時の木造建築を代表する建造物であり、本学の歴史を象徴するものである。この内部は、建設当時の風情をそのまま温存しており、公開するだけでも昭和初期の文化を発信する意義がある。この建物に、当時の高度な女子教育の授業風景、また当時の衣装、資料などを展示することによって、当時、西の学習院と評価された本学の教育に関する情熱や、大阪の文化に貢献してきた様々な情報を広く発信できたものとする。

展示資料は、設立記念帖、卒業アルバム、創設時からの樟蔭関連新聞記事の収集を中心とした。



なお、本研究は大阪府 19 年度下期楽座事業補助も受け、公開した。